

北消監報第5号  
令和5年9月29日

北はりま消防組合  
管理者 西脇市長 片山 象三 様

北はりま消防組合  
監査委員 棚倉 和久  
同 丸岡 弘満



令和4年度北はりま消防組合会計の決算審査に関する意見書の提出について

地方自治法第233条第2項の規定により、令和4年度一般会計の決算及びその附属書類について審査した結果、別紙のとおりその意見書を提出します。



令和4年度

北はりま消防組合

一般会計決算審査意見書

北はりま消防組合監査委員



令和4年度

一般会計決算審査意見書

第 1 審査の対象

令和 4 年度

北はりま消防組合一般会計歳入歳出決算

第 2 審査の期間

令和 5 年 8 月 1 日から令和 5 年 8 月 24 日まで

第 3 審査の方法

審査に付された決算書及び決算附属書類の計数等の正否の確認並びに必要に応じて求めた決算に関する資料に基づいて、予算執行の適否及び決算経理について、関係職員から事情を聴取する等の方法により審査した。

第 4 審査の結果

本審査の対象となった一般会計の決算及びその附属書類は、いずれも関係法令に基づいて調製されており、その計数には誤りがなく適正であると認められた。

審査の概要と意見は次のとおりである。

- (注) 1 文中及び各表中の金額は原則として千円単位としたため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 2 文中及び各表中の比率は原則として小数点以下第 1 位までとしたため、比率の計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 3 各表中の「0.0」は、該当数値はあるが表示単位未満のものである。

## 1 決算の概要

一般会計の決算状況は、

予 算 額	2, 3 9 3, 5 5 8 千円
歳 入 決 算 額	2, 3 9 4, 2 6 0 千円
歳 出 決 算 額	2, 3 6 7, 3 8 0 千円
歳入歳出差引額	2 6, 8 8 0 千円

となっている。

形式収支額は26,880千円で、実質収支額も同額となっている。このうち地方自治法第 233条の 2 の規定に基づき14,000千円を財政調整基金へ繰り入れ、差引き12,880千円が翌年度へ繰り越されている。

本年度の決算規模を前年度と比較してみると、歳入で 309,328千円、歳出で 308,587千円がそれぞれ減少している。

主な内容は、歳入においては前年度に比べ、財産収入が 2,540千円、繰入金が 1,430千円それぞれ増加したが、分担金及び負担金が 281,800千円、使用料及び手数料が 364千円、寄附金が 3,000千円、繰越金が 760千円、諸収入が74千円、組合債が27,300千円それぞれ減少している。

一方、歳出においては、前年度に比べて議会費が11千円、総務費が 1,930千円それぞれ増加しているが、消防費が 224,505千円、公債費が86,023千円それぞれ減少している。

### (1) 歳入

(単位：千円)

区分 年度	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と収入 済額との比較
3	2,745,186	2,703,588	2,703,588	0	0	-41,598
4	2,393,558	2,394,260	2,394,260	0	0	702
増減額	-351,628	-309,328	-309,328	0	0	42,300

本年度の歳入決算額は 2,394,260千円で、予算現額を 702千円上回っており、おおむね予定どおりの収入が確保されている。

款別の歳入決算額は、第 1 表のとおりである。

第1表 款別歳入決算額比較表

(単位：千円、%)

区分 款別	3年度		4年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	2,605,645	96.4	2,323,845	97.0	-281,800	-10.8
使用料及び手数料	3,650	0.1	3,286	0.1	-364	-10.0
財産収入	31	0.0	2,571	0.1	2,540	8,193.5
寄附金	3,000	0.1	0	0.0	-3,000	皆減
繰入金	0	0	1,430	0.1	1,430	皆増
繰越金	14,381	0.5	13,621	0.6	-760	-5.3
諸収入	16,181	0.6	16,107	0.7	-74	-0.5
組合債	60,700	2.3	33,400	1.4	-27,300	-45.0
計	2,703,588	100.0	2,394,260	100.0	-309,328	-11.4

第1表中、分担金及び負担金については、構成市町からの負担金で収入済額は2,323,845千円で、前年度と比べ281,800千円の減収となっている。

各市町負担金は、第2表のとおりである。

第2表 消防費市町負担金

(単位：千円)

年度 市町	西脇市	加西市	加東市	多可町	合計
3	712,616	665,684	641,426	585,919	2,605,645
4	675,667	663,922	629,366	354,890	2,323,845
増減額	-36,949	-1,762	-12,060	-231,029	-281,800

(2) 歳出

(単位：千円、%)

年度 区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
3	2,745,186	2,675,967	0	69,219	97.5
4	2,393,558	2,367,380	0	26,178	98.9
増減額	-351,628	-308,587	0	-43,041	1.4

本年度の歳出決算額は2,367,380千円で、予算現額に対する執行率は前年度に比べ1.4ポイント増加し98.9%となっており、おおむ



ね予定どおり適正に執行されているものと認められた。

款別の歳出決算額は、第3表のとおりである。

第3表 款別歳出決算額比較表

(単位：千円、%)

区 分	3 年 度		4 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	242	0.0	253	0.0	11	4.5
総 務 費	26,079	1.0	28,009	1.1	1,930	7.4
消 防 費	2,351,695	87.9	2,127,190	89.9	-224,505	-9.5
公 債 費	297,951	11.1	211,928	9.0	-86,023	-28.9
合 計	2,675,967	100.0	2,367,380	100.0	-308,587	-11.5

第3表中、前年度に比べ消防費の主な減少理由は、消防施設費における工事請負費の減等によるものである。

## 2 財産に関する調書

財産の状況は、次表のとおりである。

区 分	単 位	前年度末 現 在 高	決算年度中 増 減 高	決算年度末 現 在 高
土 地	m <sup>2</sup>	0	0	0
建 物	m <sup>2</sup>	177	0	177
物 品	台、式	73	2	75
基 金	千円	216,432	32,616	249,048
財政調整基金	千円	65,973	14,002	79,975
消防施設整備基金	千円	150,459	18,614	169,073

## 3 結び

本年度決算の概要は前述のとおりであり、審査した限りにおいて、おおむね適正な決算状況であると認められる。しかしながら、財務会計処理の一部において軽微な誤りが見受けられ、審査の中で注意を促したところである。なお、事務及び予算の執行に際しては、その重要性を認識され健全な組合運営の維持に努められたところである。

(1) 事業執行

令和4年度は、令和元年度から続く新型コロナウイルス感染症の流行が社会生活に甚大な影響をもたらす中、感染防止資器材の充実に努め、地域住民の生命と財産を守るため、万全を期して対応されている。

施設整備では、西脇消防署の高規格救急自動車の車両更新を行い、救急業務体制の充実を図られている。

また、救急資器材管理供給業務委託により、救急資器材の効率化並びに経費節減を図られている。

さらに、地域企業からの寄附金を活用した加西消防署女性職員の職場環境の整備等、救急や消防活動をはじめとした職員の現場活動を支える資機材並びに職場環境の確保を図られた。

職員研修では、新型コロナウイルス感染症により多くの研修が中止となる中、消防大学校をはじめとする研修に職員を派遣し能力の向上に努められている。

(2) 最後に

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、救急業務においては困難な事象が多くあると思われるが、十分な感染対策に取り組み、今後も引き続き災害時等には迅速で円滑な対応を行い、管内住民の生命と財産を守るとともに、安全で安心な暮らしを送れるまちづくりを目指されたい。



